



伊藤忠商事<8001>、アイ・ロジスティクス<9321>をTOBで子会社化



伊藤忠商事は、持ち分法適用関連会社であるアイ・ロジスティクスに対して、完全子会社化を目的に株式公開買い付け（TOB）を実施することを決議した。アイ・ロジスティクスはTOBに賛同の意見を表明しており、TOB成立後は上場廃止となる。

アイ・ロジスティクスは陸・海・空における総合機能の優位性を活かし、国際フォワーディング事業と物流センター事業を中心としたグローバルに展開する物流企業として高付加価値物流機能の提案・提供に努めている。伊藤忠商事は今回の子会社化により、総合物流企業であるアイ・ロジスティクスを中核としつつ、事業領域の明確化と効率的な資源投入を図り、両社のノウハウとビジネスネットワークを活用した高付加価値物流機能の拡充や中国をはじめとする海外物流網の整備を進める。

買付価格は1株あたり270円で、公表前営業日の終値138円に対して95%のプレミアムを加えた。買付予定数は2074万4141株（下限は749万2723株）で、買付額は56億円。買付期間は2009年2月24日から4月9日まで。決済の開始日は4月16日。